

令和5年度のスローガン 「創造と挑戦」

1 平尾小学校の教育目標

人権尊重の精神を基盤として、変化の激しいこれからの時代をより主体的に生きるための基礎を培うとともに、心身ともに健康で知性と感性に富み、人間性豊かな児童の育成を目指して、次の教育目標を設定する。

○人にやさしさ ○自分につよさ ◎めあてをもって取り組む子

人にやさしさ→自他を大切に

自分につよさ→心身ともに健やかに

めあてをもって取り組む子→学びに向かう力・思考力

2 めざす学校像（学校経営方針）

○子どもが、生き生きと生活し、明日を楽しみにする学校	「安心」
○保護者が我が子を安心して通わすことのできる学校	「信頼」
○地域の方が関心をもち、支援してくださる学校	「協働」
○教職員が、互いに高め合い、学び合う学校	「創造と挑戦」

3 めざす教師像

○自己実現を果たす教員	「楽しむ」
○互いに高め合い、学び合う教員	「協働」
○創造的に職務に取り組む教員	「創造と挑戦」
○子どもの思考を読み取ることができる教員	「思考力」

4 めざす児童像

○他者と共に学ぶ子ども	「共に学ぶ知」
○自己実現を図る子ども	「方法知」
○自分で知を創る子ども	「内容知」
○失敗を恐れることなく精一杯取り組む子ども	「人間性」

そのためには、自分を知り、学び方を知り、自分が知っていることを知り、それを転移・拡張させようとする学びに向かう力（人間性）を育てていかななくてはならない。その基盤はメタ認知能力である。

5 学校の教育目標を達成するための基本方針（抜粋）

(1) 人にやさしさ

- ・カリキュラムマネジメント、ホールスクールアプローチ
- ・地域を生かした体験活動・交流活動の重視
- ・他者意識、協働、思いやりの心の育成（ソーシャル・スキル）

- ・ユネスコスクールとして、持続可能な社会の担い手を育むための持続発展教育（E S D）の推進

(2) 自分につよさ

- ・自己有用感の高揚
- ・基本的な生活習慣、規範意識の定着（情報モラル）
- ・自分を守るための安全教育・健康教育の充実（がん教育）
- ・学校 2020 レガシーの推進（体力向上、ヒラリタイム、なわとび活動）

(3) めあてをもって取り組む子

- ・思考力の土台となる基礎的な知識・技能の定着
- ・主体的な問題解決、成功体験を引き出す意欲の高揚（家庭学習・自主学習）
- ・思考力※②等の育成のための書く活動・話し合う活動・読書活動の重視（I C T の活用）

(4) その他

- ・地域・家庭・学校が一体となった教育の推進（コミュニティ・スクール、地教懇）
- ・保幼小中連携教育の推進、異学年交流の推進
- ・創造的な教育活動への挑戦
- ・特別支援教育、個に応じた指導の推進（低学年の子どもへの特別支援教室入級促進）
- ・組織的な学校運営、働き方改革、O J T の推進